

## 2019.1.25 竜美丘小 5年生 福祉実践教室感想

講座の前、公園で変な動きをしている人を見かけました。困っていそうだったけど、無視してしまいました。今回の話を聞いてから 困っていそうな人を助けたいと思います。

学校で学習したときは、話せない・聞こえないといった障害しか分からなかったけど、今回の教室を通して、発達障害に苦しんでいる人たちもたくさんいることがよく分かりました。これからは周りに発達障害の人がいたら 区別せずと一緒にあって過ごしていきたいと思います。

発達障害の人とコミュニケーションをどうとるのか気になっていましたが、ていねいに教えてくださったのでよくわかりました。

自閉症のことは本でもよんでいましたが、イラストや画像、歌、そして体験で自閉症の方がどのような暮らしを送っているのか、どのような感覚なのかがよく分かりました。今までは変わっている人だと思いましたが、体験したことで自閉症の人と同じことがやりたくて、同じような暮らしをしたいんだと思いました。

知っているゆうめいな人も発達障害だと知って びっくりしました

発達障害の人がふつうの喫茶店ではたらいっていると知って すごいと思いました。

発達障害の人でも働いたりすることができるという話を聞いて、大変勉強になりました。

最初は自閉症はあまり大したことないと思っていたけど、視覚や聞こえかただけではなく、悪気はないのに、他の人に無視していると思われて、とても大変な病気なんだなと思いました。もしそんな人を見かけたら、おこらず、自分が自閉症だったらどうだろうということを考えながら優しく接してあげたいと思いました。

発達障害のビデオでは、ゆうめいな人も障害だと知り、みためではわからないことが分かりました。

自閉症ではコミュニケーションがとりにくいとわかったので 大変だなと思いました。周りができているのに自分だけできないのは つらいなとわかりました。 発達障害についてよくわかりました。 ありがとうございます。

発達障害に対し、わたしは人と関わったり学習がにがてであるという、まちがった考えをもっていました。体験をとおして考えをなおすことができうれしいです。困っていたら本人に必要な手伝いをきいて、助けてあげようと思いました。 これからも理解を深めたいです。

最初の時は発達障害が何かも知りませんでした。 ですが、色々な話を聞いていくうちに、一生懸命がんばっているんだと感じました。 すごいと思った所は、言葉を話せなくても カードで意味が分かるということです。

映像をみていたときは、大変なのか分からなかったけど、いざ体験してみると大変でびっくりしました。

最初は、意味がわからず話せなくて感情的につらいと思っていましたが、今日何をするかを写真や絵で伝え合うことができれば、発達障害の言葉が話せない人でも同じように生活を楽しむことができるのは とてもいいことだなあと思いました。